

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年10月17日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

## 1. GⅠグレード 0件

## 2. GⅡグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	1号機	非常用ディーゼル発電機(B)の試運転時、ディーゼル機関の潤滑油調圧弁の弁ふた部に油のにじみを確認した。当該弁ふた部を修理。 当該弁の分解点検したところ、弁箱内側の浸透探傷検査にて複数の微細な孔のような指示模様を確認した。当該弁について状況確認、原因調査、修理。なお、当不具合は非常用ディーゼル発電機の機能に影響を与えるものではない。【平成23年11月7日公表済み】 <a href="http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2011/pdf/23110701p.pdf">http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2011/pdf/23110701p.pdf</a> 平成23年11月7日再審議にてグレード変更 GⅢ→GⅡ (設備信頼性の観点から是正処置が必要と判断した。)	GⅢ以下

## 3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉格納容器漏えい試験測定室の空調機温度調節弁の点検時、ポジショナー(弁開度を制御する装置)の作動不良を確認した。当該ポジショナーを修理。	
2	1号機	換気空調系主冷水ポンプ(B)において、停止回路の不良により起動直後に停止したことを確認した。当該回路を点検・修理。	
3	1号機	復水・給水・復水移送ポンプ出口導電率記録計の動作不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	
4	3号機	タービン建屋天井クレーンの点検時、横行制限警報用位置検出スイッチ等の部品に変形を確認した。当該部品を修理。	
5	6号機	プロセス計算機(2系統のうち1系統)が故障であることを示す警報が発生し一時的に停止したことを確認した。当該計算機を点検・修理。	
6	7号機	電力系統電圧制御装置の確認時、試験装置を作動させた際に、本装置確認に関係しない警報が発生したことを確認した。当該事象の原因を調査。	
7	7号機	計装用圧縮空気系の除湿装置除湿塔(A)再生排気出口弁の点検時、付属の電磁弁から異音を確認した。当該電磁弁を修理。	
8	7号機	主蒸気逃がし安全弁の検査時、1台について弁開閉状態と開閉表示灯の表示が異なることを確認した。当該弁の開閉位置スイッチを調整・修理。	
—	1号機	ドライウェルクーラ(C)供給空気温度記録計の指示値が低めであることを確認した。当該記録計を点検・修理。 平成23年10月27日再審議にてグレード変更 GⅢ→その他	